
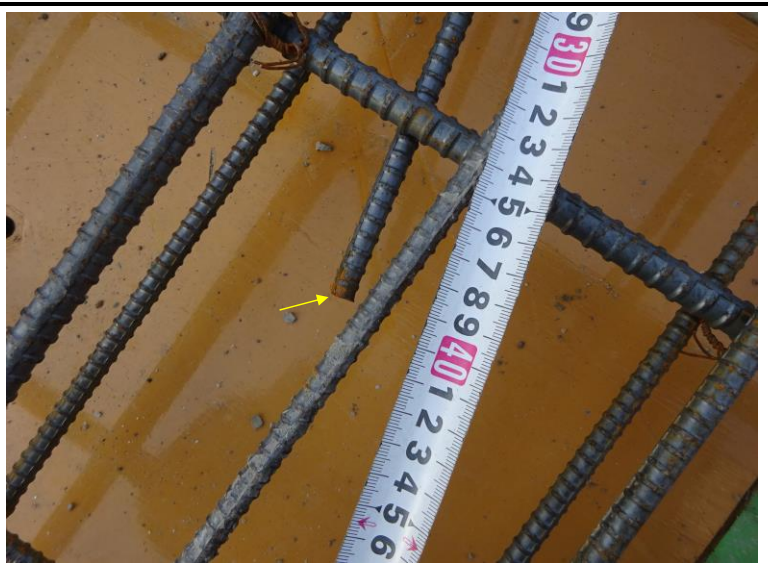


現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月4日	
NO	61
場所	雑壁
部位	W12 (非耐力壁)
同上。壁端(交差)部補強筋(1-D13)の定着長さ(L2: D13×35=455mm)が計画通りに確保されていることを確認。	




令和5年4月4日	
NO	62
場所	雑壁
部位	W12 (非耐力壁)
W12の上上がり筋(縦筋)の定着長さが(L2: D10×35=350mm)が計画通りに確保されていることを確認。	

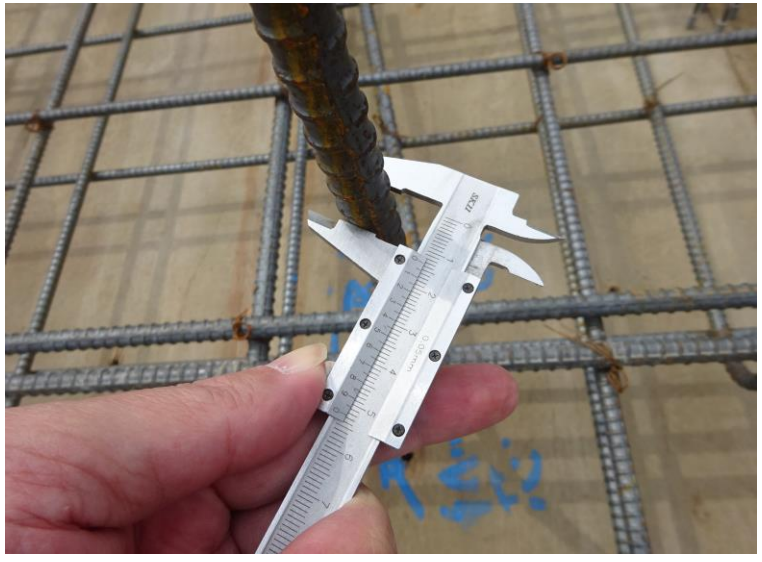
令和5年4月4日	
NO	63
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
W15 (非耐力壁)の上上がり筋(縦筋)が計画通りであることを確認。(D10 @200mm)	




現況検査により認められる状況の記録

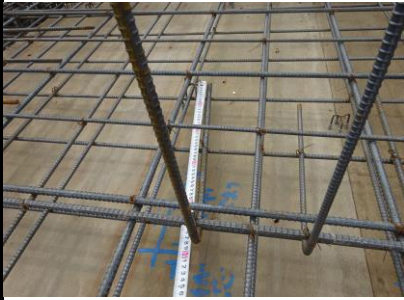
令和5年4月4日	
NO	64
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)

壁端部補強筋 (1-D13) が計画通りに設置されていることを確認。



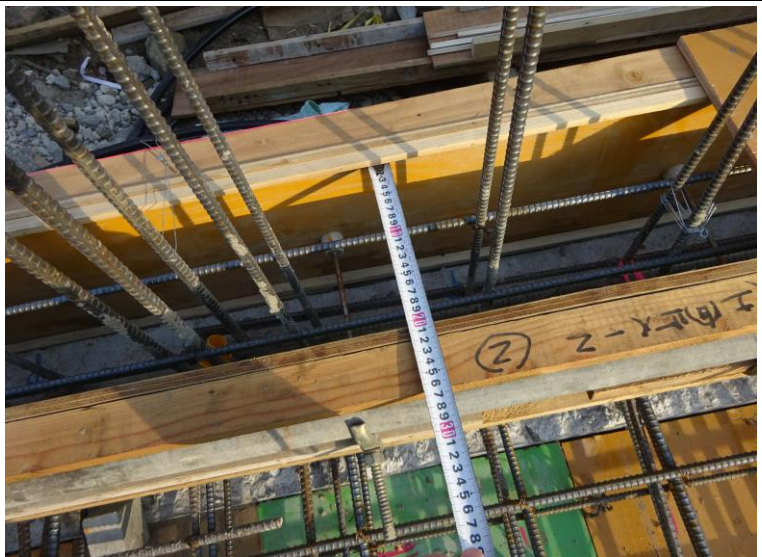
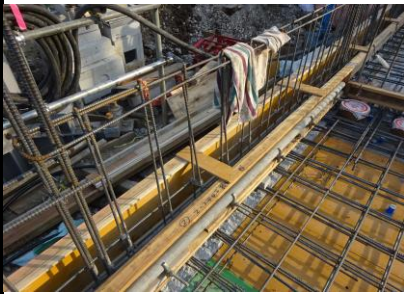
令和5年4月4日	
NO	65
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)

同上。壁端部補強筋 (1-D13) の定着長さ (L2: D13×35=455mm) が計画通りに確保されていることを確認。



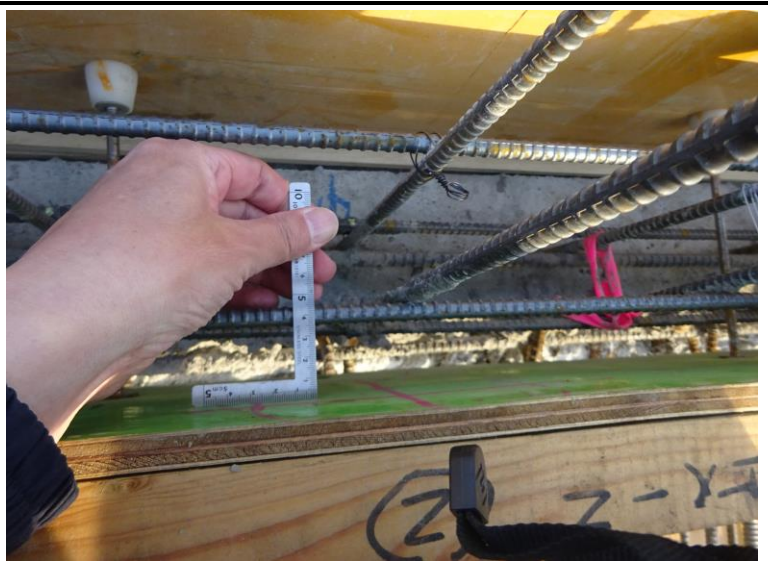
令和5年4月4日	
NO	66
場所	B X 3 通り
部位	外壁面 (W18)

外壁面 (W18) 立上がり部の型枠の設置状況。計画通りの壁厚さ (180mm+外部側増し打ち20mm=200mm) が確保されていることを確認。

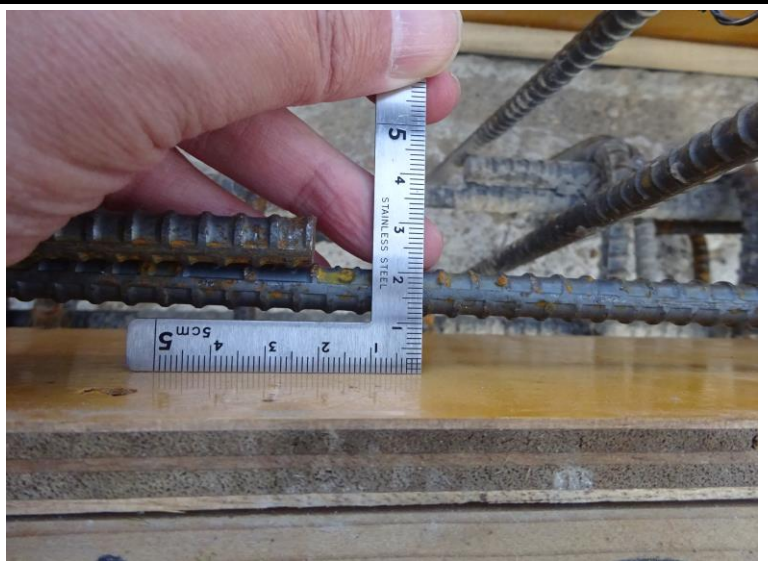


現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月4日	
NO	67
場所	B X 3 通り
部位	外壁面 (W18)
外壁面 (W18) 立上がり部の型枠の設置状況。当該箇所的一般部では、鉄筋かぶり厚さが適切 (30mm以上) に確保されていることを確認。	
	



令和5年4月5日	
NO	68
場所	B X 3 通り
部位	外壁面 (W18)
B X 3 通りの外壁面 (W18) 立上がり部の一部では、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) に不足する箇所があることを指摘。	
	



令和5年4月5日	
NO	69
場所	B X 3 通り
部位	外壁面 (W18)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月5日	
NO	70
場所	BY1通り
部位	外壁面 (W18)
<p>BY1通りの外壁面 (W18) 立上がり部の一部では、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) に不足する箇所があることを指摘。</p>	
	



令和5年4月5日	
NO	71
場所	BY1通り
部位	外壁面 (W18)
<p>上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。</p>	
	



令和5年4月5日	
NO	72
場所	BX6通り
部位	外壁面 (W18A)
<p>外壁面 (W18A) 立上がり部の型枠の設置状況。計画通りの壁厚さ (180mm+外部側増し打ち20mm=200mm) が確保されていることを確認。</p>	
	



現況検査により認められる状況の記録

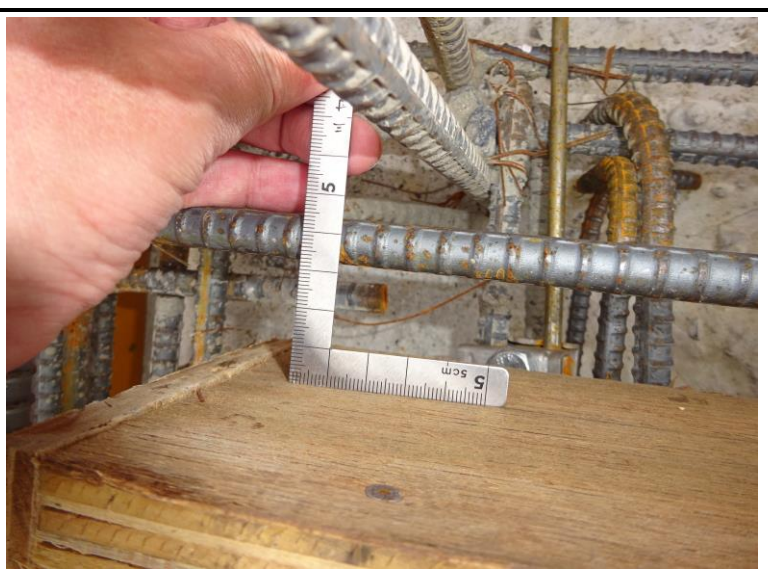
令和5年4月5日	
NO	73
場所	B X 6 通り
部位	外壁面 (W 1 8 A)
<p>外壁面 (W 1 8 A) 立上がり部の型枠の設置状況。当該箇所的一般部では、鉄筋かぶり厚さが適切 (30mm以上) に確保されていることを確認。</p>	
	



令和5年4月5日	
NO	74
場所	B X 6 通り
部位	外壁面 (W 1 8 A)
<p>B X 6 通りの外壁面 (W 1 8 A) 立上がり部の一部では、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) に不足する箇所があることを指摘。</p>	
	



令和5年4月5日	
NO	75
場所	B X 6 通り
部位	外壁面 (W 1 8 A)
<p>上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。</p>	
	

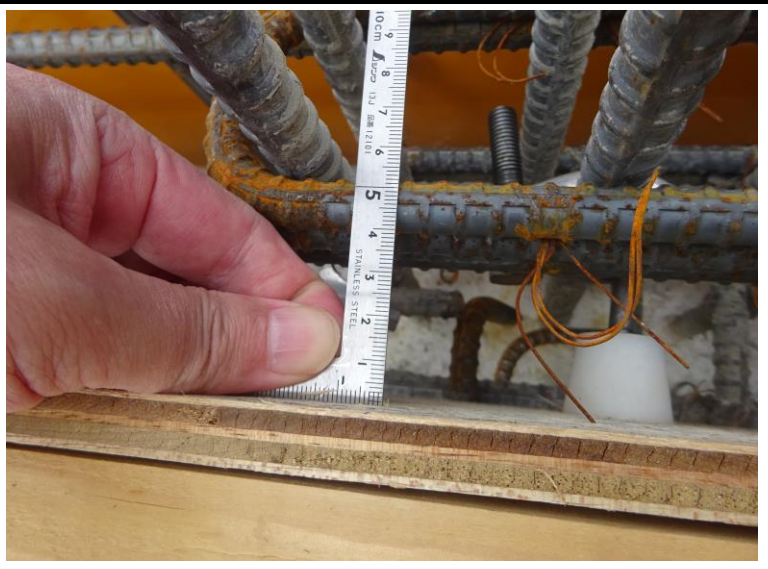


現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月5日	
NO	76
場所	BY9通り
部位	外壁面 (W18A)
<p>BY9通りの外壁面 (W18A) 立上がり部の一部では、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) に不足する箇所があることを指摘。</p>	
	



令和5年4月5日	
NO	77
場所	BY9通り
部位	外壁面 (W18A)
<p>上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。</p>	
	



令和5年4月5日	
NO	78
場所	手すり壁
部位	W12 (非耐力壁)
<p>手すり壁端部の部分の鉄筋かぶり厚さが適切 (30mm以上) に確保されていることを確認。</p>	
	



現況検査により認められる状況の記録

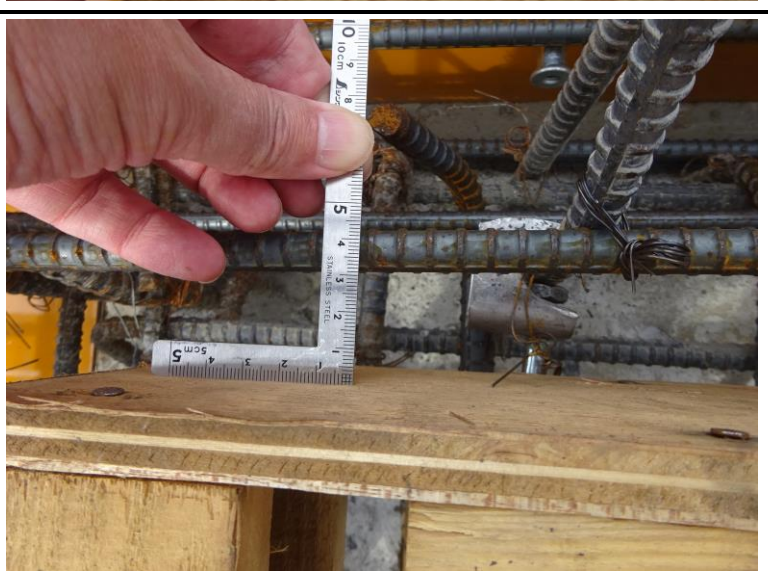
令和5年4月5日	
NO	79
場所	手すり壁
部位	W12 (非耐力壁)
手すり壁の鉄筋 (上端筋) の定着長さ (L1 : D13×40=520mm) が計画通りに確保されていることを確認。	




令和5年4月5日	
NO	80
場所	BY8通り
部位	外壁面 (W18A)
BY9通りの外壁面 (W18A) 立上がり部の一部では、鉄筋かぶり厚さ (30cm以上) に不足する箇所があることを指摘。	

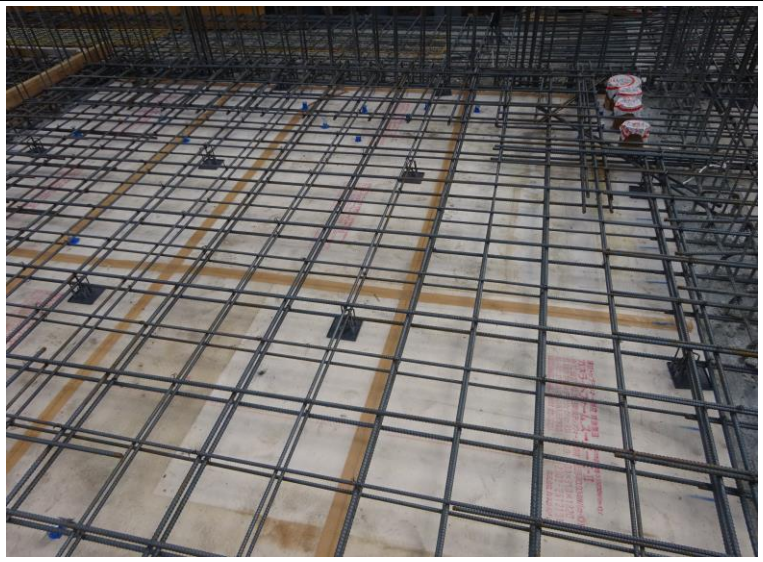



令和5年4月5日	
NO	81
場所	BY8通り
部位	外壁面 (W18A)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	

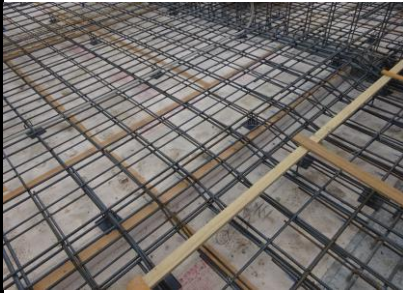



現況検査により認められる状況の記録

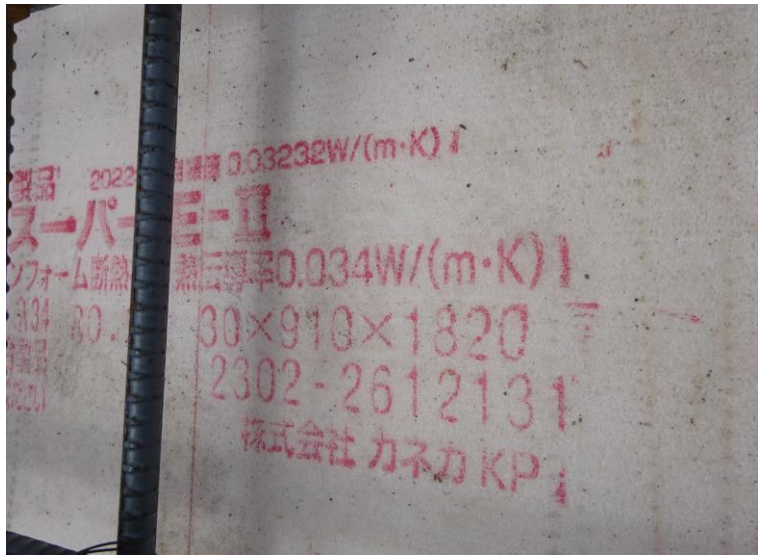
令和5年4月5日	
NO	82
場所	AB棟 (AX 1～6 通り)
部位	1階床面
計画通りの範囲に断熱材が敷設されていることを確認。	



令和5年4月5日	
NO	83
場所	AB棟 (AX 1～6 通り)
部位	1階床面
同上。段差部分（側面側）に関しても断熱欠損が生じないよう断熱材が設置されていることを確認。	




令和5年4月5日	
NO	84
場所	AB棟 (AX 1～6 通り)
部位	1階床面
同上。敷設されている断熱材は、計画通りの断熱材（押出法ポリスチレンフォーム2種 b 30mm：カネライトスーパーE-II）であることを確認。	



現況検査により認められる状況の記録

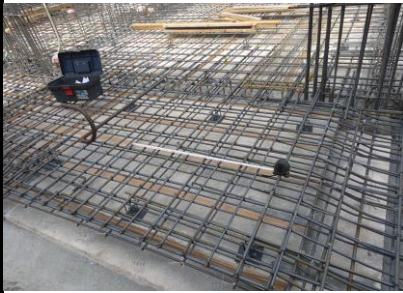
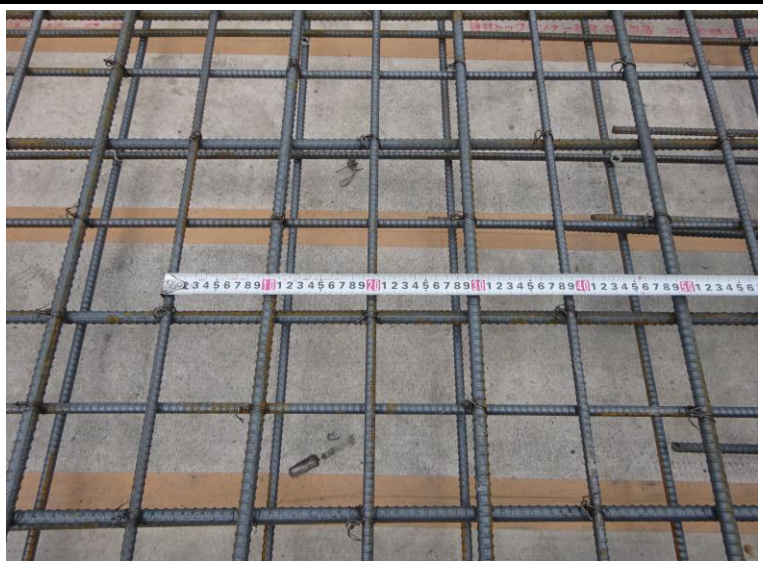
令和5年4月5日	
NO	85
場所	外部廊下
部位	床面

外部廊下（階段側）の一部では、段差部分（側面側）に対する断熱材の不足箇所があることを指摘。




令和5年4月5日	
NO	86
場所	外部廊下
部位	床スラブ（S5）

計画通りの配筋組が行われていることを確認。上端筋D10・D13@100mmチドリ（縦横共）


令和5年4月5日	
NO	87
場所	外部廊下
部位	床スラブ（S5）

同上。




現況検査により認められる状況の記録

令和5年4月5日	
NO	88
場所	外部廊下
部位	床スラブ (S5)
計画通りの配筋組が行われていることを確認。下端筋D10@200mm (縦横共)	




令和5年4月6日	
NO	89
場所	A B棟 (B棟)
部位	床スラブ
A B棟 (B棟) 床スラブのコンクリートの打設状況。計画通りにタンパーが使用されていることを確認。	




令和5年4月6日	
NO	90
場所	隣地境界部
部位	ヒューム管
敷地北東側隣地境界部 (河川敷側) に埋設されていたヒューム管 (貫通部) の河川側についてもコンクリート打設が行われたことを確認済。	